



GLOCOM 六本木会議

年次総会2018

@国際文化会館

情報通信分野における政策課題の共有・議論と未来を展望する会議

2018.3.26 (月)

総会プログラム 17:30 ~ 19:00

懇親 Party 19:00 ~ 21:00

公益財団法人 国際文化会館 講堂
東京都港区六本木5-11-16

<https://www.i-house.or.jp/>



会場アクセスはこちら→

参加申し込み方法の詳細は
裏面をご覧ください

基調講演：

『量子コンピューターの展望 2018』

大関 真之氏

東北大学大学院情報科学研究科
応用情報科学専攻 准教授



活動報告：

『サイバーセキュリティにおける
ナショナルセキュリティの検討』

主査：内田 勝也 氏 (情報セキュリティ大学院大学)

『教育情報化のブレイクスルー』

主査：豊福 晋平 (国際大学 GLOCOM)



GLOCOM
六本木会議

スケジュール

- 17:00 開場
- 17:30 開会挨拶（国際大学 GLOCOM 所長 前川 徹）
- 17:40 活動報告①『サイバーセキュリティにおけるナショナルセキュリティの検討』（主査：内田勝也氏）
- 17:55 活動報告②『教育情報化のブレイクスルー』（主査：豊福晋平）
- 18:10 基調講演『量子コンピューターの展望 2018』（大関 真之氏）
- 18:40 Q&A / ディスカッション
- 19:00 懇親 Party ※立食形式となります。お飲物・お食事をご用意しております。

基調講演

「量子コンピューター」は、国内企業や大学から、技術開発および商用化のリリースが多く公表され、2017 年最大の技術トピックのひとつとなりました。近い将来に社会実装に至ることが期待され、新たなビジネスチャンスの機運が高まってきています。

一方で、量子コンピューターには複数の技術方式があることや、活用対象先を見出すことは今後の課題となるでしょう。さらに、新技術が社会にもたらす効用を最大化するためには、技術者の育成をはじめ、社会受容性を高めるさまざまな施策が求められてきます。

本講演では、第一線の研究者である東北大学の関大准教授をお迎えし、物理現象をコンピューティングパワーに変える「量子」の魅力を存分に語っていただくとともに、量子コンピューターの現在地から未来の展望に至る道筋を解き明かしていきます。

大関 真之（おおぜき・まさゆき）

有限次元スピングラスの理論を確立したのち、統計力学を柱に、量子アニーリング、機械学習の両者に跨る研究活動を展開。JST START 事業（プロジェクト支援型）「量子アニーリングで加速する最適化技術の実用化」、科学研究費助成事業基盤研究 (B)「量子アニーリングが拓く計算技術と機械学習の新時代」、挑戦的萌芽研究「詳細釣り合いの破れが生み出す革新的機械学習アルゴリズム」の研究代表者。また基盤研究 (B)「量子制御技術のための制御・量子・情報理論の融合」の研究分担者。革新的研究開発推進プログラム ImPACT「量子人工脳を量子ネットワークでつなぐ高度知識社会基盤の実現」に研究開発責任者として参加、更に新学術領域「スパースモデリングの深化と高次元データ駆動科学の創成」に研究分担者として、JST CREST「ビッグデータ統合利活用のための次世代基盤技術の創出・体系化」にも研究協力者として参画しながら高次元データにおける機械学習及び圧縮センシングなどスパース性を利用した新規技術開発・評価に従事している。



参加対象者とお申し込み方法

ご招待先一覧

- ・ GLOCOM 六本木会議 定例会・分科会参加メンバー
- ・ 総務省、経済産業省等の情報通信政策の担当者
- ・ 総務省 地域情報化アドバイザー
- ・ GLOCOM 専任・兼任研究員、客員研究員、フェロー
- ・ GLOCOM ERP 会員企業担当者

本イベントは原則、**招待制**とさせていただきます。

- ◎ ご招待者の皆様には、別途お申し込みフォームの URL が記載された e メールを送付しますので、各自お申込みください。
- ◎ ご招待メールを受信されていない方で、ご参加希望の場合には、下記の問い合わせ先にメールまたはお電話ください。

GLOCOM 六本木会議 事務局

(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター内)

〒106-0032 東京都港区六本木 6-15-21 ハークス六本木ビル 2 階

問い合わせ先：

✉ メールで app@glocom.ac.jp

☎ お電話で **03-5411-6685** (担当：小林)